



## 安住院多宝塔



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	あんじゅういんたほうとう
所在地	岡山市中区国富
指定年月日	昭和31年4月1日
解説	岡山後樂園の借景を構成する塔として知られ、棟札によると、岡山藩主池田綱政が建築に着手し、継政の代の寛延4年(1751)に完成。総高20m、宝形造、本瓦葺。平面は、下層は方三間、上層の塔身は円形、接続部の白漆喰の亀腹がアクセントとなっている。内部は、四天柱で内・外陣に分かれ、内陣は折上格天井とし、須弥壇に大日如来を安置する。
アクセス方法	岡電バス又は宇野バス「国富」バス停から徒歩10分
公開状況	外観のみ
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 20px;"> <span>駐車場 </span> <span>トイレ </span> </div>
備考	